

**柏崎市議会・刈羽村議会の
実行委員会での意見**

THE HISTORY OF THE

REPUBLIC OF THE UNITED STATES OF AMERICA

FROM THE FOUNDATION OF THE COLONIES TO THE PRESENT

BY JAMES M. SMITH

NEW YORK: THE UNIVERSITY PRESS, 1912

THE UNIVERSITY PRESS, 7, LITTLEFIELD STREET, LONDON, E.C.

PRINTED BY THE UNIVERSITY PRESS, 7, LITTLEFIELD STREET, LONDON, E.C.

THE UNIVERSITY PRESS, 7, LITTLEFIELD STREET, LONDON, E.C.

THE UNIVERSITY PRESS, 7, LITTLEFIELD STREET, LONDON, E.C.

THE UNIVERSITY PRESS, 7, LITTLEFIELD STREET, LONDON, E.C.

THE UNIVERSITY PRESS, 7, LITTLEFIELD STREET, LONDON, E.C.

THE UNIVERSITY PRESS, 7, LITTLEFIELD STREET, LONDON, E.C.

THE UNIVERSITY PRESS, 7, LITTLEFIELD STREET, LONDON, E.C.

THE UNIVERSITY PRESS, 7, LITTLEFIELD STREET, LONDON, E.C.

柏崎市・刈羽村の実行委員会での意見

- ☆ ジェー・シー・オーの事故を踏まえ、安全規制の面、防災の初動体制などの意見が多く出た。(第2分科会)
- ☆ 宣言の内容がよかった。(第2分科会)
- ☆ 核燃料サイクルの部会は、問題視している地域と関心の薄い地域と色分けがされていたように思う。参加者も発言者も少なかった。(第1分科会)
- ☆ 柏崎市、刈羽村は、プルサーマル論議の積み重ねがあったが、他は議論があまりなかったのではないか。(第1分科会)
- ☆ 全体会で意見を求める時間がもう少し欲しかった。(第1分科会)
- ☆ 原発は、誘致当時はそれなりの支援があるが、その後のフォローに不満がある等国への要望発言が多くあった。(第3分科会)
- ☆ 全体的に、満足のいく議論ができた。(第3分科会)
- ☆ 消費地の議員が少なく、対等の議論ができなかった。(第5分科会)
- ☆ 消費地の原発に対する関心度が低いと感じた。(第5分科会)
- ☆ 勉強している議員の発言は、強いと感じた。(第1分科会)
- ☆ 東海村の事故を踏まえての意見が多くでた。(第1分科会)
- ☆ 5つの分科会に分けたことは良かった。(第3分科会)
- ☆ 賛成の議員が多い中での議論であったように感じた。(第3分科会)
- ☆ 宣言は、賛否両論ある中で、良くまとまった。(第3分科会)
- ☆ ジェー・シー・オーの事故が多時間にわたり論議になった。推進の立場の議員は、広報のあり方を気にしていたようだ。(第4分科会)
- ☆ 果たして、テーマに沿った議論ができたかどうか疑問。(第4分科会)
- ☆ 「事故は起こり得ない」が「事故はある」という認識が変わった。各県議会からも照会があるなど、話題となったサミットであった。(第2分科会)
- ☆ 意見の違い、温度差のある中で、よくできたサミットだった。1回目は手探り、今回はそれなりに進歩したサミットだった。(第5分科会)
- ☆ 福井県の不参加は残念。今後の活動を十分にやって欲しい。(第5分科会)
- ☆ 東京での開催は、それなりに効果があった。東京都内の議員から貴重な意見をいただいた。(第5分科会)
- ☆ サミットを盛り上げるために、次は、他の地域から主導してやっていただきたい。(全体を通じて)
- ☆ 全国原子力発電所立地市町村議会議長会が、全国市議会議長会或いは全国町村議会議長会事業として認知されるように運動を展開(基地、石炭等が全国展開している)できることが望ましい。(全体を通じて)
- ☆ 及第点をつけられる。分科会のテーマが大きすぎるのではないか。この辺の工夫が必要。(全体を通じて)
- ☆ サミットに対する国の対応が軽いのではないか。(全体を通じて)
- ☆ 違う立場の人間が、同じテーブルについて議論をできたことは有意義である。(全体を通じて)

- ☆ 時間が短かったことは残念。進め方で、合理化できる部分等、考える必要がある。(全体を通じて)
- ☆ 引き続き第3回目を考えて欲しい。(全体を通じて)
- ☆ 原発に対する関心を喚起する意味からも、全国各地での開催を望む。(全体を通じて)
- ☆ もう少し、消費地の皆様から参加いただきたかった。(全体を通じて)

役員会での意見

- ☆ 全体会で、もっと議員同士のやりとりができれば良かった。
- ☆ 第3回、第4回と続くことを期待する。
- ☆ 議員それぞれが、同じ土俵で意見交換ができることが望ましい。
- ☆ 活発な意見交換ができた。
- ☆ いわゆる反対の立場の方々の声が大きくなりがちであった。
- ☆ サミットは、原発議論の良い機会である。今後も積み重ねていただきたい。
- ☆ 時間的に窮屈であった。もう少し時間が欲しかった。
- ☆ 賛成、反対の立場を超えての議論ができる場の設定は大切なことである。
- ☆ 原子力発電の必要性の考え方を変えていく必要がある、と参加しての感想。
原子力に対しての正しい理解の啓発が必要。
- ☆ 全体会の意見の取り纏めは難しいが、よく纏めてくれた。
- ☆ 分科会での意見を持ち寄って、宣言に反映してくれたことに感謝する。
- ☆ 意見を聞いて、原発の必要性を再認識できた。
- ☆ 貴重な意見を聞くことができた。実行委員会に感謝したい。
- ☆ 反対派からも回を重ねることに意義があるという声が出ています。
- ☆ サミット宣言については、日本共産党の中央委員会から大変な評価をいただいたと聞いている。
- ☆ サミットは、大変勉強になる。